

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスふぁーもにー		
○保護者評価実施期間	令和6年11月11日		～ 令和6年12月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	令和6年11月11日		～ 令和6年11月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月31日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・わかりやすいコミュニケーション支援を実施している	・絵カードや写真を活用する ・掲示物は必要最小限にして、混乱しないように配慮する ・本児の居場所をパーティション等で示し、分かりやすくする	・個別の意志表出支援の充実 ・個々の成長に合わせたコミュニケーションツールの検討
2	・利用児童が興味をもって参加できる活動を提供している	・全ての活動において、児童の成長段階に応じた働きかけ方を心がけ、活動の一部に参加してもらえるようなカリキュラムを提案している ・児童の興味を引くような仕掛けを用意し、活動の幅が広がるよう配慮している ・アセスメントを基に児童のニーズに的確に添えるようにしている	・活動における参加工程の細分化 ・児童一人ひとりのアセスメントの充実
3	・安全、安心な事業所環境を提供している	・ご利用児1.5名に対して支援者1名の配置 ・強度行動障害支援者養成研修受講者を複数名配置している ・手厚い人員配置をしている	・支援者の専門性の向上 ・細かなモニタリングの実施 ・他機関との連携強化

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・受け入体制が安定していない	・人材の安定確保 ・支援スキルの向上	・求人活動を継続していく ・専門性を高める研修に参加する
2	・運動領域の活動が少ない	・支援スキルの向上 ・活動種類の偏り	・楽しく身体を動かす活動の充実 ・外部講師受入れの検討
3	・地域との交流機会が少ない	・外出機会が少ない ・ボランティア受け入れ体制が少ない	・夏休みボランティア体験希望者の受入れ ・職場体験実習希望者の受入れ ・長期休み等に外出の機会の提供 ・隣接する大人の事業所への体験等